

令和8年度只見町余名沢発電所事業性評価調査支援業務 質問回答書

No.	質問内容	回答
1	入札参加形態として設計共同体（JV）は可能でしょうか。	可能です。
2	特記仕様書記載の地質調査業務について、1地点×2本(5m)という記載はスクリーウエイト貫入試験のみで2地点なのか、スクリーウエイト貫入試験+ボーリング調査2地点かをご教示願います。 また、ボーリング調査の場合、種別と規格をご教示願います。	スクリーウエイト貫入試験の仕様で「1地点、2本」となります。ボーリング調査は予定しておりません。
3	審査（プレゼンテーション）の参加者は2名以内とのことですが、オンライン（Zoom）参加で2名との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	「特記仕様書P.3 第1章 第1条 業務概要」において、「植物調査及び、環境DNA分析を実施する。」との記述がありますが、「第2章 第1条 業務内容 2.環境調査業務」においては、植物調査の記述がございません。本業務では、植物調査は実施しないとの認識でよろしいでしょうか。 もし、植物調査を実施する場合は、業務内容・実施数量等をご教示ください。	植物調査はプラセンターと協議の上実施する必要があります。適当な内容をご提案ください。
5	地質調査業務において、「特記仕様書 P.4 第2章 第2条 業務場所等」の調査箇所項目には、『①余名沢地点 37.309519,139.427295』と限定的な指定の記載がございますが、今回指定されている理由は何故でしょうか。近傍の地点では調査不可という理解でよろしいでしょうか。	地権者の了解を得ている地点として記載しています。必要に応じて適当な内容をご提案ください。
6	『事業位置図』の凡例には、流量調査場所【令和8・9年度】との記載がございますが、本委託の業務工期は令和9年2月10日となり、整合が取れないものと想定しております。本業務には、令和9年度分の流量調査業務における各種作業は含まれているのでしょうか。	調査及び公募事業全体は、令和8年度から令和9年度に渡って行う予定ですが、単年度ごとに委託契約を行い、令和9年度委託業務は令和9年度に改めて契約します。（令和9年度の業務は令和8年度の業務に含まれていません）
7	現時点で貴町にて想定（検討中を含む）されている基本構想・発電計画（取水地点、導水経路、発電所設置位置、放水地点、発電規模等の計画）を提示いただけますでしょうか。	基本構想については、調査の確実性を主眼として策定し利害関係者の協議に用いたもので、全てを公表することができません。御社が最適と思われる発電計画をご提案ください。
8	地質調査につきましては、スクリーウエイト貫入試験のみとし、ボーリングによる標準貫入試験・土質試験等は今回不要であるものと考えてよろしいでしょうか。	No.2と同様です。
9	地形測量業務において、特記仕様書に「UAVによる河川オルソ画像作成」との記載がございますが、UAVによる成果品はオルソ画像のみで、UAVレーザーによる3次元点群測量や地形図の作成までは不要と考えてよろしいでしょうか。また、UAVにて河川オルソ画像を作成すべき対象数量（例：面積・規模等）をご教示ください。もし、特段指定が無い場合は、河川オルソ画像作成に必要な精度を担保できるよう、提案者側で数量を設定・提案してよろしいでしょうか。	適当とお考えの内容をご提案ください。
10	流量調査業務の自記式水位計設置において、河川付近での機器設置に伴う許認可手続き（河川法や砂防法の許可等）につきましても、受託者の業務範囲（責務）に含めるという認識でよろしいでしょうか。	業務範囲とお考えください。
11	自記式水位計設置・観測前の許認可手続きには、一定の期間を要することが想定されますが、現時点で想定されている水位観測期間（例：機器設置・開始時期から終了時期まで●ヶ月間等）や冬期間の積雪・凍結における観測条件をご教示ください。	業務期間は、仕様書に示した通り7ヶ月とします。適当とお考えの内容をご提案ください。
12	本業務の委託期間が、令和9年2月10日までとなっておりますが、この業務委託期間内に自記式水位計の撤去・原形復旧を行うものと考えてよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。積雪状況によって作業の安全管理が難しい場合は、協議により融雪後まで原状回復を延期することは可能です。なお、令和9年2月10日以降、翌年の調査開始までは町による自主事業で計測を行います。
13	流量調査業務における流速測定回数・頻度は、現状どの程度を想定されていますでしょうか。（例：月に3回程度等）	業務仕様書に示した通り、毎月（1ヶ月に1回以上）ですが、適当とお考えの内容をご提案ください。
14	本業務を進めていく中で、業務途中で優先的に検討・提出すべき内容等がございますか。もしございましたら、具体的な業務内容、対応期限をご教示ください。	業務の趣旨を踏まえ、優先的に検討すべきことがあれば、お考えの内容をご提案ください。
15	流量調査業務、環境調査業務、地質調査業務、地形測量業務の現地作業実施に当たっては、丁寧な地権者対応が不可欠なものと考えておりますが、地元住民の皆様や地権者様への事前説明、各種調査実施の周知につきましては、すでに貴町にて別途説明・実施済、又は貴町にて着手前に対応いただけるものとの認識でよろしいでしょうか。若しくは、受託者の責任において地権者様への説明や調査の同意取得等も実施する必要がありますでしょうか。	本事業の実施について周知済みですが、ご提案の内容によって、改めて住民同意が必要になる場合は、再度説明を行い同意を取得してください。
16	本事業は従来方式、又はPFI方式のいずれかによるものと理解しておりますが、本業務の受託者は、今後事業として行われる可能性のある事業について、本業務の受託を理由にその後の事業者募集等に参加制限（参加出来なくなる）ということはないでしょうか。ご教示願います。	参加できなくなる可能性はありますが、今年度調査の進展も踏まえて総合的に判断する予定です。
17	企画提案書の「A4版・20ページ以内」という制限において、表紙及び目次は枚数制限（20枚）に含まれないものと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	本業務の実施にあたり、学識経験者・有識者（検討委員会、アドバイザー、技術顧問等）の関与、若しくは有識者会議や検討委員会の設置、及び各学識経験者・有識者ヒアリングについては、現状想定されておりますでしょうか。	会議設置は想定していませんが、適当とお考えの内容をご提案ください。
19	本業務において、現状関係機関打合せ協議対応や協議資料作成等は不要と考えてよろしいでしょうか。もし、必要な場合は、想定されている協議先・協議回数・協議時期をご教示願います。 また、業務を進めていく中でこれらの内容が必要となった場合には、別途協議の上、設計変更の対象として取り扱っていただけますでしょうか。	業務に必要な資料と記録の作成は業務範囲と考えています。変更が必要になる場合は変更いたします。

No.	質問内容	回答
20	クマ等の危険生物対策に要する安全管理費用・対策費用、熱中症対策に要する現場管理費用・対策費用等については、国土交通省や福島県の基準等に基づき、別途協議の上で、設計変更の対象として取り扱っていただけますでしょうか。	安全管理は十分に留意してください。必要に応じて協議し、契約上限額の範囲内で変更をいたします。
21	本業務の企画提案にあたり、調査地点の現地確認を行うことは可能でしょうか。可能な場合は、立入りに関する条件や手続きについてご教示ください。	調査地点は立入規制は行なっておりません。確認のための立入が可能ですが、民有地への立入を許可するものではありません。また、安全管理に十分に留意してください。
22	審査要領P.1 評価項目の「実施体制」において、配置予定技術者に関する資格要件の記載がありません。技術士やRCCM、測量士、地質調査技士といった技術者資格要件は、今回不要と考えてよろしいでしょうか。また、資格による配点基準はございますか。	仕様書に記載の通りです。（特に定めはありません）適当とお考えの内容をご提案ください。
23	共同企業体（JV）による参加・提案は可能でしょうか。可能な場合は、構成員全ての資格要件ならびに必要な提出書類（捺印の有無等）についてご教示ください。	No.1と同様です。捺印は構成員すべて捺印ください。また、様式第2号及び様式第4号については構成員ごとに提出ください。
24	UAV飛行や地質調査等、専門的な作業について、受注者の業務管理のもと、外部の専門業者へ一部再委託し、協力会社として体制構築することは可能でしょうか。	可能です。適当とお考えの内容をご提案ください。
25	審査要領P.1 評価項目の「実施体制」において、配置予定技術者の実績・資格、企業との雇用を証明する書類の提出は必要でしょうか。	仕様書に記載の通りです。（特に定めはありません）適当とお考えの内容をご提案ください。
26	（地形測量）仕様書では「UAVによる河川オルソ画像作成」とあるが、UAVの成果はオルソ画像のみでよいでしょうか。（UAVレーザによる3次元点群測量や地形図の作成は不要でしょうか。）	仕様書に記載の通りです。（特に定めはありません）適当とお考えの内容をご提案ください。
27	（流量調査）調査対象地点について、現時点でそれぞれ取水地点・導水ルート・放水地点・発電規模等の基本構想があれば位置図とともにご教示ください。	No.7と同様です。
28	（流量調査）自記式水位計を設置することになりますが、河川付近での機器設置に伴う許認可手続き（河川法・砂防法の許可が想定される）も受託者の責で行うということによろしいでしょうか。あるいはすでに許可は得られている状況でしょうか。	No.10と同様です。
29	（流量調査）委託期間内で自記式水位計を撤去・原形復旧する想定でよろしいでしょうか。	No.12と同様です。
30	（環境調査）植物調査の調査内容（フロア調査、重要種の確認など）についてご教示ください。	適当とお考えの内容をご提案ください。
31	（環境調査）対象地はL＝1.5 kmでよろしいでしょうか。	適当とお考えの内容をご提案ください。
32	（環境調査）時期は季ごととありますが、冬季は積雪の影響があるため、植物調査は秋季のみでよろしいでしょうか。	適当とお考えの内容をご提案ください。
33	（外部委託の可否）UAV飛行や環境DNA鑑定などの特殊作業について専門業者への外部委託は可能でしょうか。	可能です。適当とお考えの内容をご提案ください。